

第1回 教育委員会 会議録

1 開催日時 令和7年1月17日（金）午前9時58分

2 開催場所 大町市役所 東大会議室

3 出席委員 教 育 長 中 村 一 郎
同 職 務 代 理 者 下 川 清 志
委 員 森 し の ぶ
委 員 北 澤 明 美
委 員 奥 原 圭 永

4 説明のため出席した者

教 育 次 長	太 田 三 博
学 校 教 育 課 長	飯 島 秀 美
生 涯 学 習 課 長	藤 卷 孝 之
兼山岳博物館館長	
ス ポ ー ツ 課 長	牛 越 秀 仁
兼国民スポーツ大会準備室長	
学 校 教 育 指 導 主 事	吉 澤 清
学 校 教 育 指 導 主 事	山 岸 澄 雄

5 事務局 学校教育課庶務係長 平 林 晃

6 傍聴者 一 名

中村教育長：全員おそろいですので、第1回定例教育委員会を始めたいと思います。
よろしくお願いいたします。

最初に昨年度末で、中山職務代理の任期が終わり退任をされ、後任に奥原委員が選任されました。奥原委員から、ごあいさつをお願いします。

奥原教育委員：おはようございます。奥原圭永と申します。

中山先生の後はとても勤められるものではありませんが、いろいろな話を聞く中で、教育委員をやらせていただくことになりました。

私事で恐縮ですが、雑用が多く、皆さんにご迷惑をおかけすることもあるかと思いますが、私なりにやらせていただきますので、力不足ですけれども、ご指導いただきますようお願いいたします。

中村教育長：ありがとうございました。

それでは、今日、初めての方もいらっしゃいますので、教育委員、事務局、それぞれから自己紹介という形で、お願いいたします。

教育委員、事務局職員自己紹介

中村教育長：それでは教育長報告ということで、資料の1ページ目をお願いします。

中村教育長：教育長報告 資料により説明

中村教育長：ご質問等ありましたらお願いします。

森教育委員：15日に行われました「県教委との教育行政懇談会」では、部活動に地域移行について話しはございましたか。

中村教育長：話は全く出ませんでした。

森教育委員：最終的には財源をどうするかという話になってくると思うのですが、国や県から中長期的な救済制度が得られないとかそんな動きがないのかということをお聞きしたいのですが。

中村教育長：部活動指導員を充実させるというような話はありませんでしたが、お金の話しについては特にございませんでした。

現在、実際に国や県の補助制度を受けた形で、コーディネーターを配置して進めている市町村も、この補助金がなくなったらどうしようかというお話はよく耳にしますので、全部、市町村に部活の地域展開を丸投げされても、とても大変なところが多くあるかなということは、感じています。

ただどうしても、実際にどんどん進んでいるので、それに対してどういうふうに対応していったらいいのかというところは、頭を悩ますところですけれど、皆さんで知恵を出し合いながら何とかやっていきたいというふうに思いますが、多分、部活動として、今までやってきたことを、そのまま地域が受けて継続していくということは、とても難しいというのが現実ではないかなと感じております。

下川教育長職務代理者：来年度の予算に関して、今、教育委員会としてどういう方向感を持っているかという話で、例えば、来年度の閉校イベントに対する、金銭的な支援というのは考えて、予算立てしているのかどうかということを確認したいのですが。

飯島学校教育課長：閉校イベントに関する経費として、公費で予算化しているものは特にございません。

ただ、鳥羽奨学会の奨学に関する資金を閉校イベントなりにご活用いただくような方向性で、理事会に諮っていききたいというような話は出ておりますので、そこでご用意できるのではないかなと思っております。

下川教育長職務代理者：それから旧一中の校舎はいいのですが、遊具の広場はもう青写真ができていて、それで着工だと思うのですが、その辺も来年度の予算で作り上げるという計画でよろしいですか。

飯島学校教育課長：外構工事とか低学年広場につきましては、令和7年度予算で実施するというので、計画になっております。

下川教育長職務代理者：もう1つはスクールバスでの通学についてですが、社の家庭教育懇談会等でも話題に上がっていて、その中で当日朝になって学校を休むのでスクールバスを利用しないというお子さんの情報を、添乗員の人にどうやって伝えたらいいのかという話がありました。

学校としては、「すぐーる」で保護者の方から情報をもらっているとのことでした。その情報をうまく添乗員の方に伝える仕組みが、できないかなと思いました。

それらのシステム化に関する費用を、来年度の予算の中で、見積もっていただければ、いいかと思っています。

飯島学校教育課長：現在は、どちらかというとスクールバスに乗った児童生徒が、きちんと降りるかどうかということを、添乗員さんに確認していただくようお願いしていると思います。

ただ、これで利用者が多くなってきて、乗車確認というところも必要になってくるのかなと思いますので、委託する中で、その仕組みづくりは必要かなと思いますので検討させていただきます。

下川教育長職務代理者：それからもう1つ、Windows 10を使っているシステムについて、10月でセキュリティサポートが終了になるっていうことで、教育委員会関係では、身近なものとして図書館システムのベースが10であれば、それを11に変えるとか、そういった検討はされているのか教えてください。

藤巻生涯学習課長：図書館の関係は、令和7年度予算でシステムのバージョンアップを考えていて、予算要求をしていて、国の補助金を取るかどうかということも合わせて検討しています。

下川教育長職務代理者：新しい学校の図書館システムに関して、今は紙ベースで、アナログでやっているものをシステム化し、大町図書館でやっているような感じで貸し借りができればいいかなと。

また、校務等調整委員会の方で図書館をどうするかという中で、各校、本がたくさんあり、多分ダブっているものもあって、それを整理して、新校にどの本を入れるというとき、先ほどの大町図書館のシステムを、学校図書館に波及させるとか、一緒に使うような構想の中で、全体として学校図書館、大町図書館も1つのシステムで、データベースも子供たちも学校の方や或いは図書館の方も検索でできるような形で、システムができればいいなと思っています。

今回、その新校の図書を整備するという中で、将来的にはその情報をデータベースにアップして、ICTのシステムとして運用していくということもイメージして、やればいいのかと思っています。

飯島学校教育課長：学校司書の先生方も、エクセルなどで蔵書の管理とかはされていると思います。データベースとしてエクセルでとりあえず管理しておけば、もしその図書館のシステムの中に統合するとか、そういったこともある程度将来的に向けて、可能ではないかと思うので、そういった管理は引き続きやっていただきたいと考えています。

また先ほどのウィンドウズ 10 のサービス終了の関係で校務系のパソコンもすべて対象になります。

その関係につきましては、7年度と8年度の2ヵ年に分けて、計画的にリース更新をかけていく予定でございます。

下川教育長職務代理者：わかりました。ありがとうございました。

中村教育長：それでは報告事項の方に行きたいと思います。

最初に学校における事件事故、等についてですので、よろしくお願いいたします。

飯島学校教育課長：学校における事件・事故等について 資料により説明

〔内容非公開〕

中村教育長：続きまして協議事項の方に移っていききたいと思います。

最初に就学判断を要する児童生徒の就学決定についてということで、吉澤先生お願いいたします。

吉澤学校教育指導主事：就学判断を要する児童生徒の就学決定について 資料により説明

〔内容非公開〕

中村教育長：それでは次に令和6年度の体力運動能力調査の結果について、山岸先生からお願いします。

山岸学校教育指導主事：令和6年度体力運動能力調査結果について 資料により説明

中村教育長：ありがとうございます。委員の皆様から何かご意見ありますか。

北澤教育委員：低学年の運動する時間がないという子もいたりするのですが、低学年以前の幼稚園とか保育園の段階で、体を動かすことをもっとやっていただくとか、幼保小のところで繋がりみたいなものも必要かなと。

あと、低学年でこういう結果が出ているということも、幼稚園とか保育園の先生方に伝えていただいて、例えば、サーキットゲームという感じで、鉄棒をやったり、平均台で歩いたりとか、そういうことを取り入れてやったりとか、ボールを投げるという機会があまりないような気がするし、投げ方自体、わからないみたいなところもあったりするので、

年齢の低い段階から取り入れてやってもらうように、お互いに情報をやりとりしてもらえたらいいのではないかと思います。

牛越スポーツ課長：保育園などに巡回で行ってはいます。

屋内施設の中で、例えばでんぐり返しをしてみたり、まだ小さいですから柔軟性をということはあると思います。

先程教育長さんおっしゃったように、いきなり全力を使う、とにかく全速力で走る、目いっぱいジャンプするとかは、なかなか今はないような気がします。

北澤教育委員：保育園も、例えば八坂や美麻だと、斜面みたいなところがあって、そこに駆け上がったり降ったり、そういうこともやったりする。平地だけを走るのとはまた違って、いろんな経験を子供たちにさせてあげることが、いいのではないかと思います。

中村教育長：結局、どういうふうに子供たちが遊び感覚で、体を思いっきり動かせる場面を、できるだけ多く、作ってあげて、子供たちが、自然と体を動かせるような、状態を作ってあげるかというのが、とても大事だということは思います。

また、やはり体力と学力の相関関係は、あると思います。1時間、きちっと座っていられるかどうかというのは、本当に大きいと思います。

下川教育長職務代理者：小学校5年生の50メートル走のデータは、本当にパッとみると、ちょっと異常だと感じました。普通考えると測定の仕方が違っているのではないかとか。

各校のデータでどういうばらつきがあるかといったところも、チェックしていただき、来年度、より正確な50メートル走のデータを取れるような環境を各学校にお願いしたらどうかと思いました。

このデータは、何か測定方法が違うのではないかと思うぐらいに感じました。

中村教育長：ありがとうございます。

では次の大町市総合計画審議会委員及び総合戦略推進委員会委員の選出についてということで、事務局お願いします。

平林庶務係長：大町市総合計画審議会委員及び総合戦略推進委員会委員の選出について資料により説明

両委員ともに下川教育長職務代理者を選出

中村教育長：では続きまして「その他」というところでお願いいたします。

平林庶務係長：連絡事項について 資料により説明

中村教育長：それではその他のところで、大町市学校跡地利用基本方針案について、説明をお願いいたします。

飯島学校教育課長：大町市学校跡地利用基本方針案について 資料により説明

森教育委員：最終的な決定というのは、いつぐらいを目指しているのでしょうか。

飯島学校教育課長：決定については、令和7年度末ぐらいにはなるかと思います。

実際に使用してくのは8年度以降、廃校になってから使えるということになると思われます。

下川教育長職務代理者：先ほど、具体的な進め方、検討の進め方の中で、企画財政課が中心という話があったので、あるレベルからは、向こうが中心になって主体的に事務局をやってくれるという、そういう理解でいいですか。

太田教育次長：基本的にはそうでないと困るということになります。教育委員会だけの関係ではありませんので。

また、その前段として、例えば先ほどの体育館等の社会体育での利用で、確保しなければならない期限、それから教育委員会として、古くなった文化財センター、教育支援センターなどについては、ある程度教育委員会としての優先事項の要望として出した上で、総括は、市長部局に預け、庁内募集の中で、教育委員会の立場でこうありたいと、こうしたいということを提案するということです。

中村教育長：以上で本日の第1回の教育委員会を終了したいと思います。お疲れ様でした。

《午前11時42分 終了》